

鱈ヶ沢町



(鱈ヶ沢町教育委員会撮影)

しらほちまんぐうたまがき 白八幡宮玉垣

町指定文化財（歴史資料）

指定年月日 昭和 58 年 4 月 20 日

西日本や北陸地方の北前船主が建立した御影石の玉垣。御影石は船の重石として瀬戸内地方から運ばれてきた。



(鱈ヶ沢町教育委員会撮影)

しらほちまんぐう え ま ぐん 白八幡宮絵馬群

町指定文化財（歴史資料）

指定年月日 平成 3 年 10 月 21 日

大阪や北陸地方の北前船主らが奉納した多数の絵馬群。鱈ヶ沢湊図絵馬は国内の船絵馬の代表格。

まちぶぎょうしょ 町奉行所

江戸時代に港町を管轄した津軽藩の町奉行所。海岸が埋め立てられる前までは、奉行所のすぐ手前が砂浜であった。当時は、鱈ヶ沢湾内に停泊している北前船から、小船でここに荷物を運んでいた。北前船に飲み水を積み込むための井戸もあった。



(鱈ヶ沢町教育委員会撮影)



(鱈ヶ沢町教育委員会撮影)

らいしょうじ 来生寺

北前船に積まれてきた瀬戸内産の御影石を用いた石畳がある。